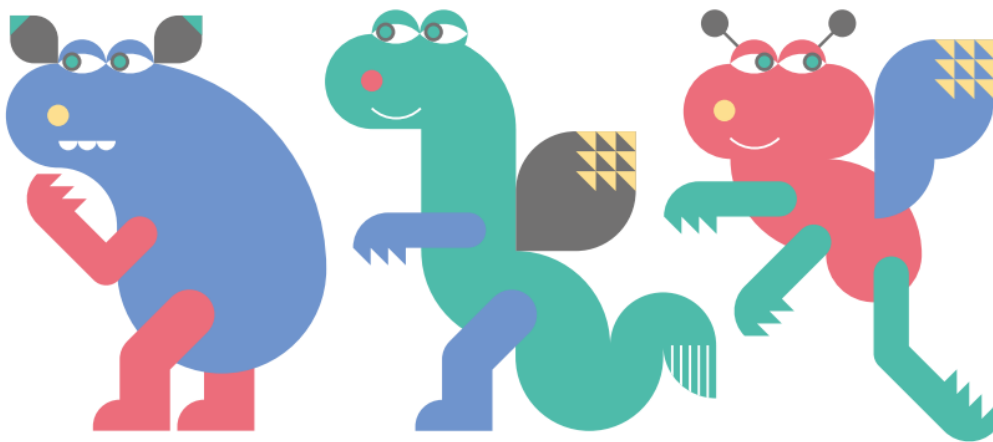


事業ID:2022S00185

難病の子ども向けおもちゃセット 「あそびのむし」の改訂版制作 事業報告書



あ そ び の む し

 東京おもちゃ美術館



 日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION

事業の目的

病気や障害の有無にかかわらず、すべての子どもの成長発達において、遊びは必要不可欠であるが、難病児の施設では、医療的ケアや療育に重きが置かれ、「遊び」や「おもちゃ」の保障や整備が不十分である。重度の病気や障害がある子どもから自発的な動きや表情が引き出される機会が増え、家族や支援者とのコミュニケーション、子どもの成長発達を促すことを目的に難病の子どものおもちゃセット「あそびのむし」の改訂版を製作し、新たに150か所へ寄贈することで、病児の遊び環境の向上を目指す。

スタッフへの研修会と子どもたちを含めての交流の場作りによって、配布先施設のネットワークを構築し、医療・看護・療育・保育の連携を深め、遊びの質の向上と、その重要性を広く周知すること、また、あそびのむしを広報することを通して、難病児やその家族が直面している社会問題などを啓発し、家族が孤立しない社会を目指す。

事業の内容

1.おもちゃセット「あそびのむし」の改訂版の製作

- a.玩具選考委員会の実施
- b.オリジナル玩具の製作
- c.ヒアリング調査の実施

2.配布施設の選定

- a.配布先検討委員会の実施
- b.推薦施設から配布希望施設を募集

3.アフターフォロー研修の実施

あそびのむしを有効活用するための研修・実践報告会を行う

4.あそびのむしの広報

- a.編集・広報委員会の実施
- b.ガイドブックの作成
- c.あそびのむし専用サイトの制作

1. おもちゃセット 「あそびのむし」の改訂版の製作



既成玩具選定の流れ

2022年6月～2023年7月にかけて玩具選定委員会を8回（ZOOM）とメーリングリストでの意見交換を実施。第1弾セットの内容をベースに、差し替え・追加の候補玩具を絞り、5回のヒアリング調査で、当事者のお子さんご家族と難病支援施設スタッフに実際に遊んでいただいたご意見を参考に、65点の玩具を決定。

<ヒアリング会>

- ・ 2022年9月27日 @遊びリパークリノアたまプラ
利用者の7名のお子さん+スタッフ
- ・ 2022年10月30日 @笑顔の向こうに繋がる未来プロジェクト
AM：未就学児のお子さんがあるご家族5組
PM：就学児のお子さんがあるご家族5組
- ・ 2022年11月5日 @福岡おもちゃ美術館
未就学児のお子さんがあるご家族4組
- ・ 2023年3月28日
AM：@Ohanakidsナーサリー 利用者のお子さん3名+スタッフ
PM：@こどもデイ ういず 利用者のお子さん5名

既成玩具のヒアリング会



2022年10月30日（日）
@遊びりパークリノアたまプラ

既成玩具選定のポイント

※玩具リストは別添

1. リハビリや勉強ではなく「遊び」が目的



2. 「経験値」を0から1に

3. 五感で感じるおもちゃ



4. きょうだいや友達が集まってくる

5. 大人が扱いやすい



オリジナル玩具製作の流れ

第1弾あそびのむしセットの配布先で、形態の異なる3つの団体へ、おもちゃに関するアンケート調査を実施。

（協力：認定NPO法人NEXTEP、医療生協さいたま 熊谷生協病院、笑顔の向こうに繋がる未来プロジェクト）

2022年6月～2023年7月にかけて玩具選定委員会を8回（ZOOM）とメーリングリストでの意見交換を実施。どのようなオリジナル玩具を製作するか検討を重ね、プロトタイプを製作。

4施設のヒアリング調査で、当事者のお子さんと難病支援施設スタッフに実際のプロトタイプのおもちゃで遊んでいただいたご意見を参考に、作家と試行錯誤し、5種類のオリジナル玩具を製作。

- ・ 2023年2月23日～3月7日/4月18日～26日@Burano
- ・ 2023年3月10日～20日@遊びリパークリノアたまプラ
- ・ 2023年3月28日
AM：@Ohanakidsナーサリー 利用者のお子さん3名+スタッフ
PM：@こどもデイ ういず 利用者のお子さん5名

オリジナル玩具のヒアリング会



2022年2月23日@Burano

オリジナル玩具①

マジカルハンドルカードオルゴール (株式会社サウンドボックス・マキ)

挿入口にミュージックカードを差し、ハンドルを好きな持ち方で回して音楽を演奏します。左右どちらに回しても音が途切れることなく流れます。ミュージックカード8曲付属。

<曲目リスト>

うれしいひなまつり
こいのぼり
たなばたさま
山の音楽家
ジングルベル
ハッピーバースデー
虹
ブラームスの子守歌



オリジナル玩具②

熱帯魚のモビール（伽楽理/蓮溪円誠）



からくり仕掛けの電動モビールです。土台の上をゆっくりと魚の群れが回りながら、魚1匹ずつも動きます。水がなくてもゆらゆら泳ぐその姿は、いつまでも眺めていたくなります。スイッチも木製で、指先で押すだけでなく、体のさまざまな場所でも押しやすいように工夫されています。

オリジナル玩具③

リング×リング ～KItO TEtoリング特別版～ (工房童/若林孝典)

グリップを持ち、ディスクが下に落ちるように少し勢いをつけるとヒラヒラと舞い落ちる様子が楽しめます。持ち手に伝わる振動も楽しめ、何度も繰り返し遊びたくなります。



オリジナル玩具④

フローラ ～花のはぐるまグルグル+マグネットボードセット～ (花のはぐるま：おとぎ屋/多曾田育男 マグネットボード:はばたき園うさぎ堂)

花の土台同士をぴったりくっつけて花びらを回すと、全体がグルグルと回りだします。うまくつなげると動くリースにもなります。滑り止めゴムがついているので、テーブルの上でも遊べます。マグネットボードにはスタンドがついており、縦置きと横置きが可能です。



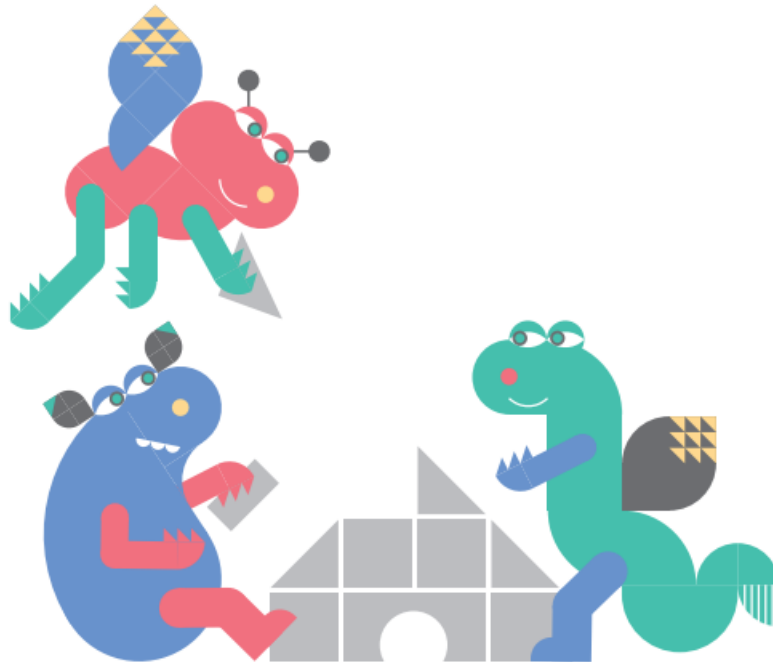
オリジナル玩具⑤

節句のつみき (東京おもちゃ美術館×アプティ×オークヴィレッジ)

桃の節句と端午の節句の見立て飾りが可能な積み木セットです。節句の時期にはマジカルハンドルオルゴールで演奏しながら節句飾りを楽しめます。



2. 配布施設の選定 (全国47都道府県150施設)



配布先選定の流れ

2022年5月～2023年7月にかけて配布先検討委員会を5回（ZOOM）とメーリングリストでの意見交換を実施。配布条件と配布先実施事項を定め、主に配布先検討委員会のメンバー、当法人と協力関係を結ぶ団体、当法人の理事や支部から、条件にあてはまり、かつ「より有効にあそびのむしセットを活用いただける施設」を推薦いただき、施設へヒアリングし選定。選定施設へ改めて配布条件と実施事項を提示したうえで、配布希望施設を募集し150施設を決定。

<主な推薦者>（推薦数降順）

宮副和歩氏（全国医療的ケアライン代表）

等々力寿純氏（全国重症心身障害児(者)を守る会）

特定非営利活動法人子ども療養支援協会

本田睦子氏（難病のこども支援全国ネットワーク）

田原卓浩氏（田原クリニック院長）

諏訪亜季子氏（香川県立保健医療大学在宅看護学助教授）

長谷美智子氏（東京女子医科大学）

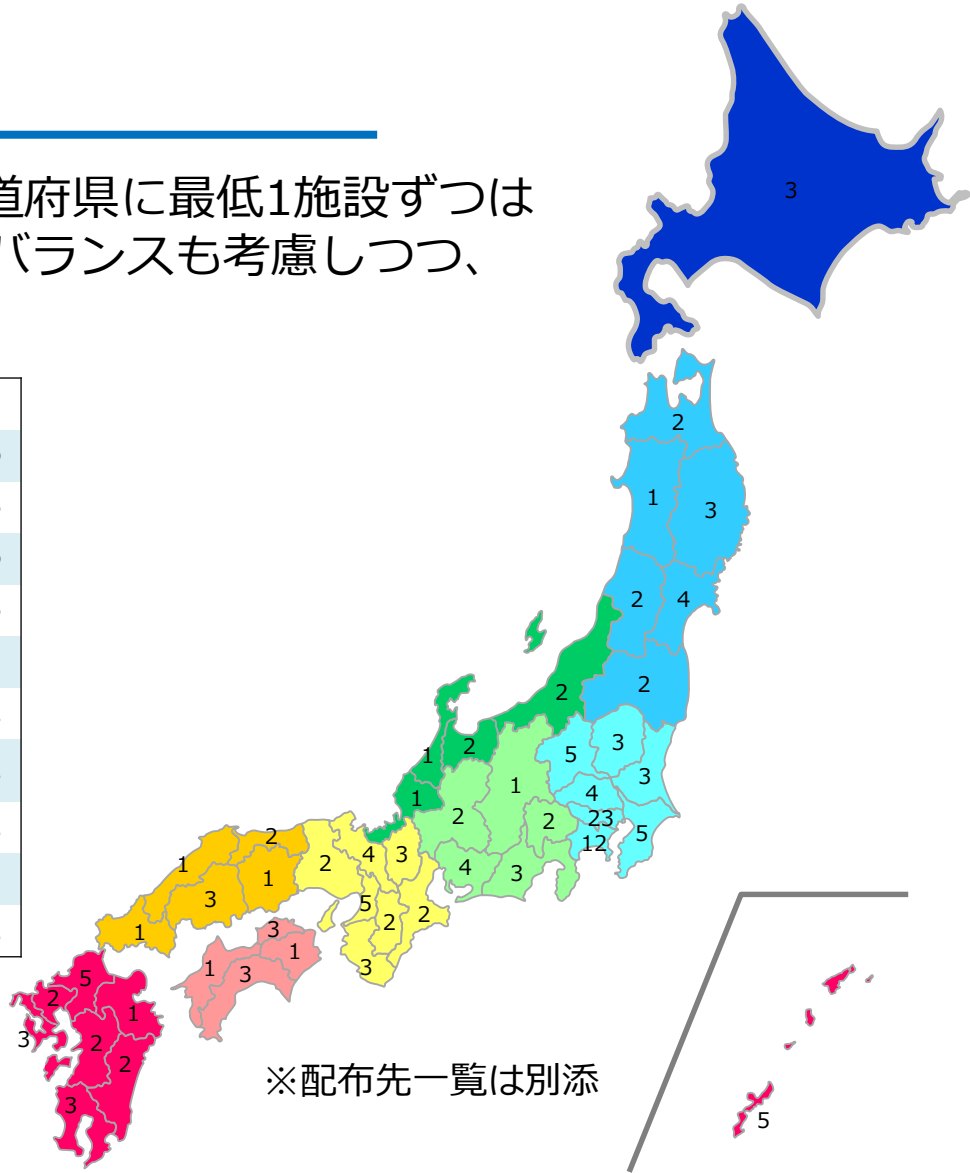
配布先の内訳

第2弾セットは、全47都道府県に最低1施設ずつは配布できるように、地域バランスも考慮しつつ、候補先を検討し選定した。

施設種別の件数

※児童デイ	76
病院・診療所・クリニック	38
医療型入所施設	16
おもちゃ美術館	8
訪問看護	3
こどもホスピス	2
医療的ケア児支援/相談センター	2
当事者団体	2
レスパイト施設	1
その他難病児支援施設	2

※児童デイには、児童発達支援、放課後等デイサービス、多機能型事業所を含みます。



配布条件と配布後の実施事項

<配布条件>

- ①難病の子どものための施設であり、おもちゃセットを日常的に子どもたちとの遊びに活用する
- ②おもちゃを管理・活用し、当法人へ活用の様子等をフィードバックいただく担当者がいる
- ③当法人の主催するセミナーやオンライン遊びの広場に、積極的に参加し各団体と交流し、全国の難病の子どものおそび支援の拠点として、ネットワークに参画する
- ④当法人の依頼するアンケート調査や効果検証に協力する

<配布先施設の実施事項>

- ①2023 年度中に行われるオンライン研修会（おもちゃの使い方や遊び方などの研修会）に、実際におもちゃを扱うスタッフが参加する
- ②報告書の提出（2023 年度末・配布後 1 年間使用后）
- ③「あそびのむし」の広報活動を行う（チラシの配布、HP や SNS 等への掲載、地域の新聞やラジオ等広報媒体への紹介など）

3. アフターフォロー 研修会の実施



研修日時と内容

第1弾あそびのむし配布先へおもちゃの活用状況、聞きたいことや困っていること、研修会に参加しやすい日時等のアンケート調査を実施。その結果をもとに、参加者の声をききブラッシュアップしていきながら、年間20回、総参加施設数133組の研修会を実施。

- ・ 6/27 (月) 10:00~11:00/14:00~15:00/17:00~18:00
「活用方法、事例についての相談会」
- ・ 8/2 (火) 11:00~12:00/14:00~15:00
「みんなで一緒に楽しむ/動いて楽しむ 遊び方実践」
- ・ 8/5 (金) 11:00~12:00/14:00~15:00
「動いて楽しむ/みんなで一緒に楽しむ 遊び方実践」
- ・ 9/20 (火) 10:00~11:00 「みんなで一緒に楽しむ 遊び方実践」
- ・ 9/26 (月) 17:00~18:00/18:00~19:00 「聴いて楽しむ/見て楽しむ 遊び方実践」
- ・ 12/10 (土) 14:00~15:00/17:00~18:00 「聴いて楽しむ/見て楽しむ 遊び方実践」
- ・ 1/11 (水) 13:00~14:00/14:15~15:15
「動いて楽しむ/みんなで一緒に楽しむ 遊び方実践」
- ・ 2/13 (水) 13:00~14:00/14:15~15:15 「聴いて楽しむ/見て楽しむ 遊び方実践」
- ・ 2/20 (月) 10:00~11:00/13:00~14:00/14:15~15:15
「活用方法、事例についての相談会/動いて楽しむ/みんなで一緒に楽しむ 遊び方実践」
- ・ 2/21 (火) 20:00~21:00 「あそびのむし交流会」

研修会の様子



4. あそびのむしの広報



